参考資料

(1)人口及び就業構造

①年齢層別人口動態

	年次	総	数		0~14 歳			15~29 歳	į
	千久	111111	+	計	男	女	計	男	女
実数(人)	平成17年 平成22年 平成27年	31, 150 29, 206 27, 047	100. 0 100. 0 100. 0	3, 855 3, 339 2, 856	1, 962 1, 725 1, 479	1, 893 1, 614 1, 377	4, 905 3, 862 3, 142	2, 534 1, 940 1, 611	2, 371 1, 922 1, 531
構成比 (%)	平成17年 平成22年 平成27年	100). 0). 0). 0	12. 4 11. 4 10. 6	6. 3 5. 9 5. 5	6. 1 5. 5 5. 1	15. 7 13. 2 11. 6	8. 1 6. 6 6. 0	7. 6 6. 6 5. 7

	30~44 歳		45~64 歳			65 歳以上			
計	男	女	計	男	女	計	男	女	
5, 207	2,683	2, 524	9,070	4, 721	4, 349	8, 113	3, 363	4, 750	
4, 916	2, 594	2, 322	8, 766	4, 523	4, 243	8, 248	3, 480	4, 768	
4, 454	2, 382	2,072	7, 645	3, 950	3, 695	8, 950	3, 918	5, 032	
16. 7	8.6	8. 1	29. 1	15. 2	14.0	23.6	10.8	15. 2	
16.8	8. 9	8.0	30.0	15.5	14.5	28. 2	12.0	16. 3	
16.5	8.8	7. 7	28. 2	14.6	13.7	33. 1	14. 5	18.6	

- (注) 1. 数値は、国勢調査報告書による。
 - 2. 年次は、結果が公表されている最近3回の国勢調査年次である。
 - 3. 総数の計の()内には各年次の比率である。

②産業部門別就業者数等

	年次	総数	ĵ	第1次産	業		第2次	第3次	分類不能
	十八	心奴	農業	林業	漁業	小計	産業	産業	の産業
実数	平成 17 年	15, 927	2,036	11		2, 047	5, 692	8, 171	17
(人)	平成 22 年	14, 481	1,568	22	3	1, 593	4, 729	7, 543	616
	平成 27 年	13, 470	(※) 1,538	_	6	1, 544	4, 547	7, 286	93
構成比	平成 17 年	100.0	12.8	0. 1		12. 9	35. 7	51.3	0.1
(%)	平成 22 年	100.0	10.8	0. 2	0.0	11. 0	32. 7	52. 1	4.2
(%)	平成 27 年	100.0	(*) 11.4	_	0.0	11.5	33.8	54. 1	0.7

- (注) 1. 数値は、国勢調査報告書による。
 - 2. 年次は、結果が公表されている最近3回の国勢調査年次である。
 - 3. (※) の数値は農業と林業の合計値

(2) 土地利用

					耕地	面積				7	沐野面積	į	
	年次	総土地					樹園	11地					その他
	, , ,	面積	計	田	畑		果樹園	茶	桑	計	森林	原野	面積
							不問图	園	園				
実数	平成 17 年	17, 442	2, 963	2, 187	650	126		_	_	8, 151	8, 151	0	6, 328
大奴 (ha)	平成 22 年	17, 442	2, 786	2,050	630	107	_	_	_	8, 151	8, 151	0	6, 505
(IIa)	平成 27 年	17, 435	2, 474	1,854	532	87	_	_	_	8, 151	8, 151	0	6,810
構成比	平成 17 年	100.0	17. 0	12.5	3. 7	0.7	_	_	_	46. 7	46. 7	0.0	36. 3
(%)	平成 22 年	100.0	16.0	11.8	3.6	0.6	_	_	_	46. 7	46. 7	0.0	37. 3
(/0)	平成 27 年	100.0	14. 2	10.6	3. 1	0.5	_	_	_	46.8	46.8	0.0	39. 1

- (注) 1. 数値は、世界農林業センサス栃木県統計書(林業編)による。
 - 2. 年次は、農林業センサスの結果が公表されている最近3回の調査年次である。
 - 3.「耕地面積」計が「田」・「畑」・「樹園地」の計に一致しないのは、畑のうち「牧草専用地」を「草地面積」として取り扱っているためである。
 - 4.「草地面積」は、「牧草専用地」、「採草地」、「放牧地」の計である。
 - 5. 農林業センサスの「森林以外の草生地(野草地)」は「原野」として取り扱うこととする。

(3) 森林の転用用途別面積

年次	総数	工場・事	住宅・別	ゴルフ	農用地	公共用地	その他
		業場用地	荘地用地	場・レジ			
				ャー用地			
	На	На	ha	На	На	На	На
平成 17 年	_	_	_	_	_	_	_
平成 22 年	0	_	_	_	_	_	0
平成 27 年	2	_	_	_	_	_	2

(注) 1. 数値は、那珂川地域森林計画書による。

(4) 森林資源の現況等

①保有形態別森林面積

		総面	積		立木地		人工林率	
	保有形態	面積(A)	比率	計	人工林(B)	天然林	人工你学 (B/A)	
		ha	九千	ΠI	ha	ha	(D/ A)	
	総数	8, 111	100.0%	7, 962	3, 812	4, 150	47.0%	
	国有林	321	4.0%	304	220	84	68.5%	
	計	387	4.8%	384	290	94	74.9%	
公	和 法应用 去 壮	289	3.6%	287	238	49	99.40/	
有	都道府県有林	(239)	3.0%	(218)	(212)	(6)	82.4%	
林	市町村林	51	0.7%	50	13	37	25. 5%	
	財産区有林	47	0.6%	47	39	8	83.0%	
	私有林	7, 403	91.2%	7, 274	3, 302	3, 972	44.6%	

- (注) 1. 国有林については森林管理局の資料により、民有林については森林簿による。
 - 2. 官行造林地は「国有林」欄に、県行造林地等は「都道府県有林」欄に()書きで内数として記入するとともに、部分林及び分収林は造林者が保有しているものとして記入する等実質的な経営主体により区分して記入する。学校林は市町村有林とする。
 - 3. 私有林には、社寺有林、組合有林、造林公社造林地、入会林野を含める。

②在(市町村)者・不在(市町村)者別私有林面積

	年次	私有林合計	在(市町村)	不在(市町	村)者の森村	林所有面積
			者所有面積	計	県内	県外
実数	平成 22 年	7, 395	6, 174	1, 176	629	547
ha	平成 27 年	7, 403	6, 114	1, 248	618	630
構成比	平成 22 年	100	83. 5	(100)	(53. 5)	(46.5)
%	平成 27 年	100	82. 6	(100)	(49.5)	(50. 5)

- (注) 1. 私有林には、社寺有林、組合有林、造林公社造林地、入会林野を含める。
 - 2. 構成比()は、不在市者の森林所有者面積の、県内・県外比率とする。

③民有林の齢 ha 級別面積

0 2 4 13		1104/3 3 ЕШ 154						
	齢級別	総数	1 • 2	3 · 4	5 · 6	7 • 8	9 • 10	11 齢級
区分			齢級	齢級	齢級	齢級	齢級	以上
			ha	ha	ha	ha	ha	ha
民有林	計	7, 658	59	144	183	587	855	5, 830
	人工林	3, 593	59	118	150	452	499	2, 314
	天然林	4, 065	0	26	33	135	356	3, 516

- (注) 1. 数値は、森林簿による。
 - 2. 竹林、未立木地、伐採跡地を除く。

④保有山林面積規模別経営体数

面積規模	経営体数				
1∼5ha	34	20∼30ha	3	100∼500ha	0
5∼10ha	27	30∼50ha	3	500ha 以上	0
10~20ha	21	50~100ha	3	総数	91

(注) 1. 数値は、2015年世界農林業センサス栃木県統計書による。

⑤作業路網の状況

(ア) 基幹路網の現況

区分	路線数	延長 (km)	備考
林道	30	33. 3	
うち林業専用道			

(イ) 細部路網の現況

区分	路線数	延長 (km)	備考
森林作業道		130. 9	

(5) 市町村における林業の位置付け

① 産業別総生産額

(単位:百万円)

	総 生 産 額 (A)	87, 496
	第1次産業	6, 399
内	うち 林 業(B)	
	第2次産業	38, 027
訳	うち木材・木製品製造業(C)	
	第 3 次産業	43, 070
	B+C/A	%

(注) 1.数値は、平成29(2017)年度とちぎの市町村民経済計算による。

② 製造業の事業所数、従業者数、現金給与総額

	事業所数	従業者数 (人)	現金給与総額(万円)
全製造業(A)	115	3, 211	1, 232, 077
うち木材・木製品製造業(B)	1	5	X
構成比 (B/A×100) %	0.9%	0.2%	_

- (注) 1. 数値は、平成25年工業統計調査結果報告書による。
 - 2. 製造業には、林業は含まれない。
 - 3. 木材・木製品製造業の定義は、「産業分類」(総務省)によるものであり、製材業、合板製造業等が含まれる。

(6) 林業関係の就業状況

区分	組合・事業者数	就業者数		備考
			うち作業員数	
森林組合	(1)	(39)	(30)	(名称:那須南森林組合)
生産森林組合				
素材生産業				
製材業	8	33	22	
森林管理署				
合計	8	33	22	
	(1)	(39)	(30)	

- (注) 1. 従業者には、専従の役職員、現場技能員を含む。
 - 2. 備考には、区分で示した業種のうち、必要なものについてその業務内容、就業形態等について特記すべき事項を記入する。
 - 3. 数値は、栃木県県北環境森林事務所提供資料による。
 - 4. 那須南森林組合は那珂川町が所在地であるが、市内で主として素材生産を行っている事業体であるため()で記載した。
 - 5. () の数値は合計値に含めない。

(7) 林業機械設置状況

区	分	総数	公有林	森林組合	会社	個人	その他	備考
〈高性能機械〉								
フェラーバ	ンチャー	0						
スキュ	ッダ	0						
プロセッサ、ク	゛ラッフ゜ルソー	(2)		(2)				
ハーベン	スター	0						
フォワ	ーダ	(3)		(3)				
タワー	ヤーダ	(1)		(1)				

- 1. 数値は、栃木県県北環境森林事務所提供資料による。
- 2. 那須南森林組合は那珂川町が所在地であるが、市内で主として素材生産を行っている事業体であるため()で記載した。
- 3. () の数値は合計値に含めない。

(8) 林産物の生産概要

しいたけ		ひらたけ	なめこ	たけのこ	
1年7只	生	乾	0 9720	.6	, = , , , , =
生産量	kg	kg	kg	kg	kg
土)生里	16,000	600	-	200	400

^{1.} 数値は、栃木県県北環境森林事務所提供資料による。